

# 令和5年度 新潟市立大通小学校教育ビジョン

教育目標 明るく たくましい 子ども

## 育みたい資質・能力

- 主体的にものごとに取り組む力
  - ・自ら課題を見出し、協働して解決に向かう力
  - ・めあてをもって取り組み、自ら成長に向かう力
- コミュニケーション能力
  - ・聴く力、伝えたいことを表現する力
  - ・互いのよさを認め合い、かかわる力

### 思考する習慣づくり

- <目 標>
- 主体的に学び、考えを深める子
- <重点活動>
- 自ら課題を見出し、協働して解決に向かう力を育成するため、単元・授業構成を工夫する。
  - 目的や課題に応じて、タブレット端末や思考ツールを選択・判断して活用できるような授業を実施する。
  - 授業と連動する家庭学習を実施する。

### 認め合う関係づくり

- <目 標>
- 友達と励まし合い協力して活動できる子
  - 自分にはよいところがあると自覚できる子
- <重点活動>
- 学級・学年や縦割り班での交流を推進し、互いのよさを認め合う「友達大好き自分大好きグッジョブ大作戦」を実施する。
  - 学級や学校をよりよくするために、一人一人の考えを大切にし聴き合う力を高める活動の充実を図る。

### 自立する習慣づくり

- <目 標>
- よりよい生活や行動に向けて、自分で決めて取り組む子
- <重点活動>
- 自分で決めた目標の達成に向けた取組を実施する。
  - 「パワーアップカード」を用いて、学習や生活に関して、継続的に目標設定・実行・振り返りができるように促す。
  - 中学校区で連携し、家庭での生活習慣改善に向けた取組を実施する。

## 支持的風土の醸成

### 特別支援教育の充実

- <目 標>
- 互いの個性を認め合う子
    - ・自分の気持ちを表現できる子
    - ・多様性を受容的な態度で受け止めることができる子
- <重点活動>
- 多様性を理解し、児童同士が考えてよりよい関わりや行動ができるような取組を実施する。(年度始め：全校一斉で児童理解の資料を活用した取組。通年：学年・学級での取組)
  - 児童と教師のコミュニケーションの充実を図る (定期的な聞き取り・見取りや記述式アンケート等による見取り)。
  - 自分の思いを自分の言葉で話したり、書いたりして伝える表現方法を指導する (教科指導や特活からのアプローチ)。

### 家庭・地域との 共育連携

- ◇ 地域を学ぶ生活・総合の学習
- ◇ 地域貢献活動
- ◇ 学習ボランティア・ゲストティーチャーによる学習支援
- ◇ 「見守りたい」による防犯活動
- ◇ PTA活動
- ◇ 幼・保・中学校区連携

学校運営協議会 大通コミュニティー協議会 大通小学校後援会 各自治会 主税会 (子ども用) 大通小PTA